えびはら直矢市政報告

発行人 海老原直矢

〒362-0026 上尾市原市北一丁目 14番地 9 TEL. 048-716-7323 E-mail. ebihara116@gmail.com https://www.ebihara-naoya.com





地域の魅力向上につながる公園・遊具整備を進めるべき

民間補助金や市内企業の力を活用した公園整備の促進を

令和5年6月定例会は6月5日から6月23日まで開催されます。今定例会の一般質問では、4つのテーマについて質問を行いますが、そのなかで地域の方々の声を受けて質問するテーマが公園や遊具の整備の促進です。

上尾市では、平成24年に実施した公園遊具 安全点検業務の結果をもとに修繕及び更新時 期を設定した公園整備の工程表を『上尾市公園 施設維持管理更新計画』で示していますが、計 画期間は2022年度から令和2061年度の40 年間であり、例えば原市地区では長久公園やむ じなや公園の整備は2051~2056年度、稲荷 公園や前原公園の整備は2057~2061年度 の予定になっています。

財源が限られていることを踏まえたうえで遊 具の整備を行いより魅力的な公園とするために は、民間の財団などの助成金に応募したり、市 内企業に寄附をお願いするなど多様な財源を 確保する必要があります。直近では子ども・子 育て支援複合施設への<u>インクルーシブ遊具</u>の寄 附の例があり、さらなるご協力いただける企業と の連携関係を深めることが求められます。

魅力的な公園をつくることは、地域の魅力向 上にも直結し、上尾市の将来を考えるうえでも 重要です。一般質問の場で市民の声に基づい た政策提言を行っていきます。



Q

キーワード

インクルーシブ遊具

インクルーシブ遊具とは、<mark>誰もが安心して楽し</mark> く利用できる遊具のことで、体の障がいなどに 関係なく誰もが一緒になって遊ぶことができる。

上尾市においては4月に開所した『子ども・子 育て支援複合施設(AGECOCO)』に設置されて おり、その一部は企業からの寄附である。



データでみる

公園整備の工程表

第1期 2022~26	21公園	第5期 2042~46	15公園
第2期 2027~31	15公園	第6期 2047~51	28公園
第3期 2032~36	13公園	第7期 2051~56	28公園
第4期 2037~41	17公園	第8期 2057~61	30公園



市内の公園(都市公園・その他公園)のうち 51.5%が25年後以降の整備予定

(参照)『上尾市公園施設維持管理更新計画』

こちらの QR コードですべての公園の更新時期の一覧をご覧いただけます。





一般質問は6月14日(水) 午後3時30分より行います。

傍聴にお越しください。また、インターネット中継でもご覧いただけます。

(https://smart.discussvision.net/smart/tenant/ageo/WebView/rd/council.html)

市民の声を形に



質問予定

①勤労世帯への支援 ②生活環境・自然環境 ③まちづくり ④今後の市のあり方

市民の声

質問予定の内容

勤労世帯支援

預かり保育

共働き世帯には幼稚園の預かり保育料が大きな負担になっている。ほかの市のように預かり保育料への市としての支援を行ってほしい。

さいたま市などにおいては幼稚園の 預かり保育への助成を行っており、<mark>市の 子育て世帯の定住促進・転出抑制の観 点からも助成すべき</mark>と考えるがどうか。

生活・自然環境外来生物

アライグマの捕獲檻の貸し出しが2週間 から1か月待ちとなっており対応が遅く なってしまう。自分で駆除を行った際の 助成制度をつくってほしい。

捕獲檻の貸し出しが市民の需要に追い付いていない現状を踏まえて、殺処分費や火葬費について無償化すべきであると考えるがいかがか。

まちづくり

上尾市は平和について考えてもらうための事業が少ない。最近の世界情勢なども考慮して特に子どもたちに向けた企画を行ってほしい。

図書館における平和に関するテーマ展示を行うべきと考えるが今年行う意思はあるか。また、児童館においても検討すべきと考えるがいかがか。



質問の項目

①勤労世帯の支援→学童の一時利用、幼稚園利用者への補助、検診の利便性

②生活環境・自然環境→外来生物対策、公園、学校制服のリユース

③まちづくり→納税の猶予制度、平和事業、性的マイノリティの災害時支援

④今後の市のあり方→市の魅力向上、自治体としての生存戦略

12月市議選出馬に関心のある方はご連絡ください

上尾市政の改革を目指して『市民の声あげお』を結成してから4年が経ちました。そして、今年の12月には上尾市議会議員選挙が行われます。私たち『市民の声あげお』では、政党に所属しないで、議会活動をしてみたいという人を募集したいと思います。ご興味のある方は、ぜひご連絡ください。

えびはら直矢プロフィール

昭和62年12月3日生まれ。

- ●上智大学法学部卒
- ●首都大学東京社会人類学教室修了。 国連 UNHCR 協会職員などを経て、 衆議院議員公設第一秘書を務める。

大学在学中に市民団体を設立し、子どもたちの放課後を考える団体など複数の団体の運営に携わってきた。2017 年に上尾市議会議員に当選(現在2期目)。健康福祉常任委員会委員長、子ども・子育て会議委員、健康づくり推進協議会委員、環境審議会委員など。家族:妻、長男(7才)、長女(6才)、次男(4才)

市政へのご意見やお困りごとがございましたらお気軽にご連絡ください →FAX 048-677-1676

お名前

ご連絡先

ご意見やお困りごとなど